

# お元気ですか

～全国各地の会員からのお便りを紹介します～【2016年12月】

## 花形演芸会

国府一丁目出身 片田 央 板橋区在住

今回の勉強会は、国立演芸場で行われる『花形演芸会』で口座のトリを務める事になった我がふるさと上越市出身の落語家、瀧川鯉橋を応援する為に企画された様です。

開演は、13:00～なので午前は赤坂サカス辺りを見学、散策した後食事をして会場に向かう予定でした。当日(11/23)集合場所の赤坂見附駅に10時に集合し、赤坂サカス地区迄歩きました。しかしながら、11月23日は勤労感謝の日で祭日、見学目的であった赤坂BITタワーもTBSセンターも休館で中に入れず。

唯一オープンしていた地下街を何度もブラブラして時間をつぶし、11時にシャッターが開いたレストランで各自昼食をとりました。

ゆっくり歩いて国立演芸場に向かいましたが、早めに到着しました。花形演芸会の入場料は2,000円ですが勉強会のメンバーはJネット関係者のご尽力で半額でした。13時に開演され、最初の講談、2番手の落語は殆ど寝ていて覚えていませんが、3番目の漫才(最近TVにも登場する)新宿カウボーイの大声で起こされました。

次の古今亭志ん陽の落語以降から面白くなってきました。

中入り後の1番手、ゲストとして立川談笑が登場。05年真打昇進だけあって貫禄十分で人を引き付けるところは流石。

途中ジャグリングが入って息抜きしたのち、トリの我ら瀧川鯉橋の出番。

去年のこの会で、銀賞を受賞し増々芸に磨きがかかってきたと言われている通り、当日の古典落語「御神酒徳利」は、上々の出来栄でした。

今後の成長を願いながら、益々応援していきたいと思えます。

16:00を過ぎて、そろそろあたりも暗くなり始め、当然の事ながら皆で一杯やろうと言う事になりました。

やはり永田町界限は、祭日で何処もシャットアウト。結局、又、赤坂まで戻り居酒屋で今日の反省も含め皆で一杯やってきました。

因みに私の本日の徒歩数は、10,614歩でした。

皆さんご苦労様でした。

以上

